

上和田薬王院
双盤念仏保存会 会長

祭典実行委員長

遠藤功一氏・久世富雄氏インタビュー

趣味紹介

「バイク乗りで
在り続けること」

綾瀬市早川

早川はやし連保存会

伝統は育てることが守ること 育てなければ守ってゆけない

御菓子司 二葉

職業紹介 土の芸術家「日本の伝統工法を守る」 有限会社 湯田工業

TKC会員 <http://www.zei-chuo.com>

税理士法人
中央事務所

大和市大和南1-12-10 TEL 046-261-5888

出遣いを大切にします お気軽に
ご相談下さい。

OTAKE

土地 建物 賃貸 アパート マンション

おおたけ
有限会社 大岳地所

〒243-0405 海老名市国分南4-12-2
TEL.046(234)9321 FAX.046(234)9566
<http://www.ootakejisyo.co.jp/>

安全と安心は譲れない。

・セキュリティ機器/システムの販売
・機械整備/常駐警備
・ビル総合メンテナンス
・まごころセンター

株式会社 ネイチャ
NATURE

〒252-1104 綾瀬市大上1-7-38
TEL 0467-77-2222
FAX 0467-78-2857
E-mail:nature_info@e-nature.co.jp
<http://www.e-nature.co.jp>

B G 法人会のビジネスガード
Business Guard Series

会員企業をサポートするAIUのリスクソリューション
企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

AIU保険会社

〒243-0018 神奈川県厚木市中町4-16-21
厚木支店 プロミティあつぎビル3階
TEL. 046-225-1272
FAX. 046-224-6696
(受付時間:午前9時から午後5時まで 土・日・祝日・年末年始を除く)

50年の信頼と実績
注文住宅、ビル建築
計画、設計、施工、監理

七原建設株式会社

〒242-0029 大和市上草柳8-29-15
TEL 046-261-1796
FAX 046-261-3676
E-mail nanahara@plum.ocn.ne.jp

Okura
HOTELS & RESORTS

ゆったりと満ち足りた
ひとときを—
ご宴会、ご会食、ご宿泊、ご婚礼に、
皆様の最高のおもてなしでお迎えいたします。

オークラブフロンティアホテル海老名
TEL.046-235-4411 (代表) www.okura-ebina.co.jp

OKURA FRONTIER HOTEL
EBINA

三富 夢現スタジオ

電話:046-261-0613
E-mail:info@mugen.cc
〒242-0029 大和市上草柳162-5

海の中を覗いてみませんか?
スキューバダイビングを始めてみませんか?

Peace Dolphin
peacedolphin.com

〒242-0021 大和市中央3-4-12 山口ビル1F
tel.046-265-6707 fax.046-265-6708
URL: <http://www.peacedolphin.com>
E-mail: info@peacedolphin.com

シルバー人材センターは高齢者の力を活用し
皆様の職場をささえます。

センターは市町村ごとに設置されています。請負、委託事業の
ほかに派遣事業も行っています。派遣事業は事業所の指揮命令
下で就業をし、豊富な経験・知識を活かします。

お問い合わせ 各公益社団法人

- 座間市シルバー人材センター 046-254-5361
- 綾瀬市シルバー人材センター 0467-70-3088
- 海老名市シルバー人材センター 046-237-3001

電子機構部品製造

株式会社 政森製作所

本社 〒242 神奈川県大和市中央7-5-18
-0021 TEL 046(261)4941
FAX 046(264)2043

栃木工場 〒321 栃木県芳賀郡市貝町大字赤羽2918-1
-3426 TEL 0285(68)5451
FAX 0285(68)5455





バイク乗りで在り続けること

鈴木文也（座間市在住）

子供の頃から自転車が好きで親に内緒で箱根に行ったり、城ヶ島に行ったり、京都まで出かけたりと時間を作っては自転車に旅に出かけていた。高校生の頃になるとその興味が自転車からバイクへと移行し大学生になると学校までバイクで通ったりもしていた。

いつ頃から好きになったかと言えば十代から社会人になり、車が日常の足となり、改めてバイクに復帰したのが2003年、今から13年前。ここ13年間はバイクに乗り続けている。

原付バイクから大型バイクまで、乗ってきたバイクは数知れず。ホンダ、ヤマハ、カワサキ、スズキ、ハーレー、BMW、MVアグスタ etc.。どれだけ乗れば気が済むのか、おそらく身体と気持ちが続く限り乗り続ける。バイクは決して安全な乗り物ではないが、如何に安全に楽しく乗れることを考えながら走る。

春、夏、秋、冬と日本の四季を感じさせてくれる。夏の暑い日はタイヤがアスファルトに喰いつき、冬の寒い日はタイヤが氷に喰いつく。四季に応じた走り方がある。真冬の澄み切った空気はエンジンの鼓動をリアルに感じさせてくれる。真夏の猛暑では脱水症状と戦いながら乗車する。クラッチを切りギアを入れ、走り出すと、そこには日常では味わえない刺激がある。

バイクは自己責任が強い乗り物、仲間と一緒に走っても必ず自分のペースで走る。無理はしないこと。

五十代になり、後何年乗れるかわからないが、自分はバイクに乗り続ける。



久世富雄さん

遠藤功一さん

地域で守って三百年 今なお続く双盤念仏

上和田薬王院双盤念仏

大和市上和田の信法寺の別院薬王院では「双盤念仏」が本尊の薬師如来の縁日である九月八日とその前日に、毎年行われている。

双盤念仏は、現存する鉦の銘から享保元年（一七一六年）にはすでに行われていたことが分かっており、昭和51年に大和市重要無形民俗文化財に指定された。

双盤念仏とは「双盤鉦」という伏せ鉦を大きくした銅鑼のような平鉦と太鼓を打ち鳴らしながら、引声念仏を唱える。引声念仏とは「南無阿弥陀仏」の念仏を長く旋律をもって引き伸ばし唱えるものだ。

薬師如来像は秘仏であり、平年のご開帳はないが十二年に一度、寅年にご開帳されている。半期にあたる申年の今年は、半開帳として九月六日から九日の朝まで厨子の扉が半分開かれて執り行われた。薬師如来は眼病に霊驗があるとされ、縁日には眼病に効くと言われる薬師生薬が境内で売られる。念仏の中にはすでに途絶えてしまったものもあるが、祭りの時に叩く「平鉦」や、本尊の回向の時の「回向鉦」は、上和田薬王院双盤念仏保存会によって現在に伝承されている。

双盤念仏を守り伝える

保存会会長の遠藤さんと祭典実行委員長の久世さんは共に上和田で生まれ

育った。家は何代も続く旧家だ。子供の頃はその音色から双盤念仏を「ちゃんよん」と呼び慣れ親しんだ。当時の地元住民にとって「消防と双盤念仏は義務」のようなもので、村の若者は必ず両方に入ることが決まっていた。

「口伝伝承」の双盤念仏は年寄りから見て覚えるのが基本でお二人もそうして覚えてきた。その場でのアドバイスはなく、練習が終わってから雑談の中でヒントをつかんだという。

古老の唱える念仏は人に安心感を与え、聞いているとそのまま眠ってしまふほど心に染み入る。地域・家庭の安寧を思う気持ちがそのまま表れているからだ。それは高僧が唱えるお経に通じる。この姿が目標だが、まだまだその域には達しない。

今は地元でも会社勤めの方が多くなり、昔のように参加できる人が少なくなったことに頭を悩ませる。そんな中、声を掛けて集まって来た若者に双盤念仏を伝承して行く。

後継者不足に特別な対策はない。地元で大切にしてきた薬王院の双盤念仏を自分の代で絶やさないこと。皆がそう思い続けられれば双盤念仏は永遠に続いてゆく。

地域・家庭の安寧を思い伝承に努める日々だ。

（取材九月二十一日）

●薬王院

大和市上和田2710

綾瀬市早川

早川はやし連保存会

伝統は育てることが守ること
育てなければ守ってゆけない

綾瀬にある早川はやし連保存会の会員は約30名。小学生から七十数歳までのメンバーを束ねるのが、会長の小宮量基さんだ。



お囃子がなくなる

二度の危機を乗り越えて

小宮さんが早川囃子と出会ったのは18歳で入った青年団で先輩から太鼓を教えてもらった時に遡る。当時早川の五社神社では昔から続くお囃子が途絶え、祭りでもお囃子を奏でることはなく、淋しいものだった。青年団では老人に思い出してもらいながらお囃子の復活に取り組み、その甲斐があつてお囃子も復活し昔ながらの賑やかなお祭りが戻ってきた。

ところが昭和47年に青年団が解散すると、お囃子の継手がなくなり、再びお囃子がない淋しいお祭りに戻ってしまった。これではお祭りも出来ない。お囃子をやっていた仲間四、五人を誘い、お祭りの余興舞台だけを任せてもらえないかと、神社にかけあい少人数であったが舞台を務めることができた。このことをきっかけに15、16人が集い、神社の氏子と話し合った結果、昭和49年に「早川はやし連保存会」が正式に発足した。

現在の活動と意義

現在は月3回、水曜日の夜に早園地区センターで定例の練習会を行っている。この練習とは別に地区の祭りや発表会等、年十数回に及ぶイベント参加の際には集中的に全員で練習を行う。曲目は「かまくら、四丁目、屋台、岡崎、昇殿」等があり、この他に忘れられた曲の復活にも力を注いでいる。

小宮さんはもともと青年団のときから動き回ることが好きで苦にならない。地元生まれ、地元で育ててもらった、その恩を強く感じ、この地に恩返しをしたい、お囃子を絶やさず伝承したい、という熱い思いで会長を続けてきた。

定例の練習会は和気あいあいと進められている。それでも、普段は親以外の「大人」と接する機会が少ない子供たちにとって、他人である大人と一緒に練習することは貴重な体験だ。地域全体で子供たちを見守り健全に育成していることが実感できる。同時に、お囃子が新しく移り住んできた方と古くから住む地元の住民の融和にも役立っているとも感じている。

これからは次世代に向けて新たな指導者の登場が楽しみだ。

是非ご覧ください

あやせ文化芸術祭(伝統芸能部門)に
出演します。

平成28年11月19日(土) 12時〜15時30分
綾瀬市オーエンス文化会館大ホール





厚木駅から徒歩約十分。閑静な住宅街の中に佇むように看板を掲げる「御菓子司 二葉」は大正12年12月5日に創業した老舗だ。現在、海老名で営業を続けている和菓子屋さんの中には一番古いお店となった。取材している間にもお客様が引つ切り無しに訪れる繁盛店だ。

歴史

三代目の大久保縁さんは笑顔が素敵な折り目正しいお嬢さんだ。縁さんの曾祖父にあたる大久保長吉さんは東京の本所二葉町（現在の墨田区）でラムネを扱う仕事をしていたが、関東大震災で被災し、出身地である海老名に戻り「大久保菓子店」を開業した。水あめを伸ばして「引き飴」をつくり地元からは親しみを込めて「アメ長」と呼ばれていた。

縁さんの祖父に当たる二代目大久保啓一さんが店を引き継いだ時に、先代が住んでいた本所二葉町から名前をとり店名を「御菓子司 二葉」とした。独学で始めた和菓子作りだったが、夜間の製菓学校に通う努力家で、研究をしながら現在の「二葉の味」を確立した。

三代目として

三代目の大久保縁さんは幼いころから和菓子の原料を粘土のようにして遊び親しんだ。幼稚園のころには家業を継ぐことを意識し、小学校の卒業文集で将来の夢を「菓子職人になる」と書いた。

菓子職人になるため製菓学校に通い卒業後は二代目の啓一さんから、



後列左が大久保 縁さん

「手渡し」の商売にこだわる

御菓子司

二葉

海老名市河原口



しっかりと仕込んでもらった。啓一さんも高齢でいつまで教えられるかわからない。即戦力になれるように徹底的に教わった。残念ながら啓一さんは今年の3月に他界されたが、「二葉」の味はしっかりと三代目の縁さんに引き継がれた。



「手渡し」の心

扇を広げすぎないこと。多店舗ネット販売など販路はいくらでも広げられる。でも、家族で作れる範囲で無理せず和菓子をつくりたい。お客様に「手渡し」するのは味だけではなく作り手の心だ。

酒饅頭を口にしてみた。皮のほのかな塩味とあんこの甘さが絶妙だ。

先代からすべてを引き継ぎ、新しさをプラスする。どんな作品ができて行くのか。これからが楽しみだ。



土の芸術家 「日本の伝統工法を守る」

有限会社湯田工業

い。素材のすばらしさを引き出すのは左官職人のプロの腕だ。

プロの左官として

有限会社湯田工業は神奈川県内でも数少なくなった土壁をつくることができるプロの左官だ。

土壁という、真っ白な漆喰の壁を思い浮かべる方も多いだろうが、一言で土壁と言ってもその仕上がりは、さまざまな表情を見せる。明るい赤色から落ち着いた大理石のような色。表面がざらざらとした感じからつるつるになるまで磨いたものなど様々だ。色も質感も土の成分や配合によるもので、染料を混ぜるわけではな

土壁

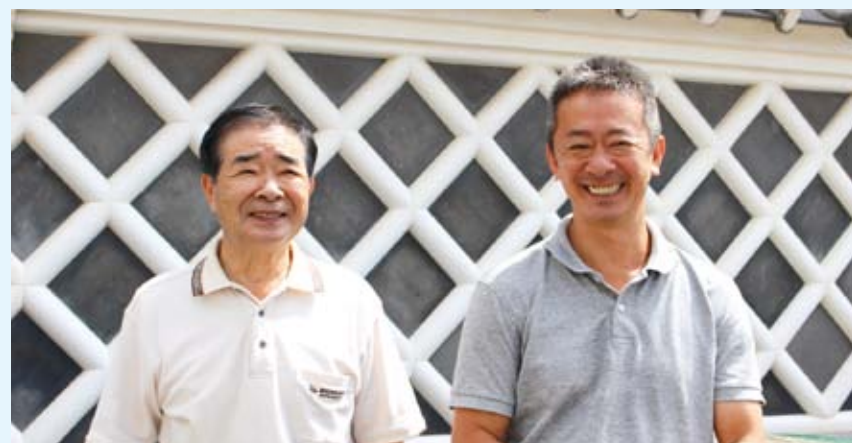
土壁をつくるためには、まず土づくりから始めなければならない。荒木田土に藁を混ぜて最低でも一年寝かせてから使う。こうすることで藁の成分が土に溶け出し馴染んで使いやすくなるからだ。この土を団子状にして竹を縦横に編んだ竹木舞と呼ばれる枠に埋め込む。蔵作りの場合、更に土が薄くなる貴周辺は、長めの藁を混ぜた土で伏せ込む「貫伏せ」を行う。その後「中塗り」「上塗り」と仕上げて行くが、この工程の間ごとに2〜3週間の乾燥と養生を行うため完成までは半年以上かかる。

土壁の魅力

こうしてできた壁の厚さはおよそ6.5cm。厚みをもった土壁は、表面の仕上げ材であるだけでなく、防火要素でもあり、耐震要素ともなる構造体で、防火性、蓄熱性、遮音性、調湿性に優れるとともに長持ちし最低でも70年は保証できると胸を張る。

こんな利点のある土壁だが、なかなか理解されず、知らない人がいるのが悩みの種だ。

今は指導者として助言する父親の湯田雄二さんと、ご子息である湯田勝弘さん。昌也さんの兄弟が土の職人として日本の伝統工法を守るため、文字通り今日も「全国」を駆け巡る。



湯田雄二さん

湯田勝弘さん



大和市深見2305-1
電話 046-261-9572



行事予定

●印は会員以外の方もご参加いただけます。

開催日時	会合名	参加費	会場	
12月 1日(木)	就職フェア	無料	やまと芸術文化ホール	●
2日(金) 18:00～	チャリティー・ディナー・パーティー	有料	オークラフロンティアホテル海老名	
7日(水) 13:30～	決算法人説明会	無料	大和税務署5階大会議室	●
8日(木) 18:30～	青年部会 定例研修会	無料	オークラフロンティアホテル海老名	●
9日(金) 13:30～	設立後2年以内決算法人説明会	無料	大和税務署5階大会議室	●
13日(火) 15:00～	テレビでは教えてくれない「食品表示」のうそ？ホント！	無料	オークラフロンティアホテル海老名	●
14日(水) 13:30～	新設法人説明会	無料	大和税務署5階大会議室	●
14日(水) 18:00～	社労士セミナー	無料	大和市勤労福祉会館	●
1月 25日(水) 18:00～	社労士セミナー	無料	大和市勤労福祉会館	●
30日(月) 16:00～	新春講演会 三木義一先生「主権者として「税」を考える」	無料	オークラフロンティアホテル海老名	●
30日(月) 18:00～	大和法人会 賀詞交歓会	有料	オークラフロンティアホテル海老名	

活動報告

9月3日(土)
チャリティーボウリング大会

今年は町田ボウリングセンターにおいてチャリティーボウリングを行いました。本年度のチャリティー金は、年末のチャリティーパーティーの寄付金と合わせ、海老名市に寄付いたします。



9月9日(金)

青年部会では第30回法人会全国青年の集い「北海道大会」に参加しました。



9月14日(水)

源泉部会では定例研修会を開催しました。



9月15日(木)

女性部会では日帰り研修親睦バス旅行を開催しました。



10月20日(木)

第33回法人会全国大会「長崎大会」に参加しました。



10月24日(月)

女性部会では税ミナールを開催しました。



大和税務署からのお知らせ



e-Taxでの添付書類の提出が便利になりました。

① イメージデータで送信

e-Taxで申告書及び申請・届出書データを送信する際に、別途、郵送などで書面により提出する必要があった添付書類について、平成28年4月以降は、イメージデータにより送信できるようになりました。

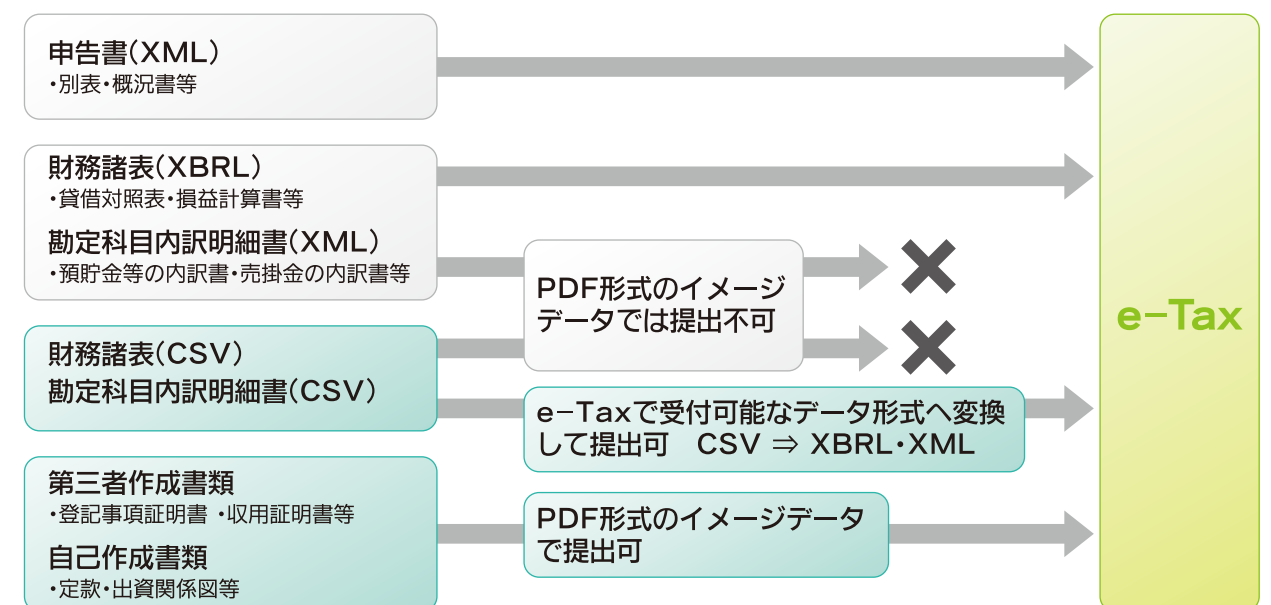
イメージデータで送信可能な添付書類は、出資関係図や収用証明書などです。イメージデータで送信可能な具体的な添付書類名や留意事項などの詳細については、e-Taxホームページ「添付書類のイメージデータによる提出について」(www.e-tax.nta.go.jp/imagedata/imagedata1.htm)でご確認ください。

※申告書、申請・届出書やイメージデータによる提出の対象とならない書類をイメージデータで送信された場合、その送信は効力を有しないこととなります。この場合、改めてe-Taxによる電子データ(XBRL又はXML形式)の送信又は書面による提出が必要であり、再送信等の日が文書収受日となりますので、ご注意ください。

② 財務諸表及び勘定科目内訳明細書データを送信

税務・会計ソフトで作成した法人税申告の財務諸表及び勘定科目内訳明細書データが、e-Taxで受付可能なデータ形式(XBRL又はXML形式)で作成されていない場合、別途、郵送などで書面による提出が必要でしたが、平成28年4月以降、CSV形式のデータであれば、e-Taxで受付可能なデータ形式に変換し、e-Taxで送信することができるようになりました。

＜概要図＞



《e-Tax・作成コーナーヘルプデスクの受付日時》

ナビダイヤル 0570-01-5901
(全国一律市内通話料金)

月曜日～金曜日の9時～17時(祝日等及び12月29日～1月3日を除く)

ネットが便利 申告・納税 e-Tax
詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

www.nta.go.jp

イータックス 検索

法人会会員企業にお勤めの皆様は、お一人からでも
集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

＼新登場／
選ぶなら、がんの治療に
幅広く対応した
がん保険。



生きるための
がん保険 Days

生きるための
がん保険 Days

◎商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。

(引受保険会社) アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
町田支社 〒194-0021 東京都町田市中町1-2-4 日新町ビル3F
法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

※今後の対応は担当の
募集代理店が行います。
AF法推-2015-0016 4月7日



法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
昭和46年に発足し、
会員のみならず共に歩んでまいりました。
これからも会員のみならず
お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命

湘南支社 厚木営業所/厚木市中町4-16-22
(太陽生命厚木ビル) TEL 046-224-0494

AIU 保険会社

厚木支店/神奈川県厚木市中町4-16-21
(プロミティあづきビル3F) TEL 046-225-1272